

婦団連ジェンダー平等推進ニュース

2020年3月13日

NO. 1

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303

Tel.03-3401-6147 Fax.03-5474-5585 email:fudanren@cocoa.ocn.ne.jp

ジェンダー平等月間スタート！

3月～5月はジェンダー平等推進月間です。ジェンダー4署名のとりくみを中心に、各団体の創意・工夫あふれたとりくみを紹介します（とりくみ情報をお寄せください）。

2020年3月8日国際女性デー中央大会は、コロナウイルス感染拡大のため、残念ながら中止といたしました。日本各地だけでなく、世界各地での感染の広がりもたいへん心配な状況です。一斉休校要請や様々な企画・イベント等も中止になっています。医療、生活、経済への大きな影響も深刻となっており、予断を許さない事態です。政府の対策も注意深く見ながら、国民生活が破綻しないよう要請、申し入れも次々に行われています。このような状況ですが、私達もジェンダー平等のとりくみを着実に進めていきたいと思えます。

CEDAWから日本へ事前質問－「4署名」の内容など25項目

女性差別撤廃条約の日本の実施状況審議は来年秋以降の予定です。審議の「事前質問」が、9日に女性差別撤廃委員会（CEDAW）から発表されました。「ジェンダー4署名」の内容（選択議定書の批准、民法改正、「慰安婦」問題解決、所得税法見直し）をはじめとする25項目で、政府は来年3月までに回答しなければなりません。審議に向けて、条約の完全実施を求めるとともに、CEDAWへの情報提供にとりくみます。

保団連－「女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める請願」署名については、よく意味が分からない??という問い合わせが来ているので、「《ジェンダー4署名》の推進を」のリーフや「女性差別撤廃条約実現アクション」が作成したリーフの説明を署名用紙の裏に記載してわかりやすくなるよう工夫しました。

新婦人－第29回全国大会でジェンダー平等を重要課題と決定しました。「ジェンダー4つの課題で請願署名と地方議会での意見書採択を共同で広げる」ことも呼びかけました。

日本ユーラシア協会女性委員会－「国際女性デー」として独自の企画も立てましたが、コロナウイルス感染拡大で中止としました。ジェンダーギャップ指数153カ国中121位も知らせ、ジェンダー4署名のとりくみを何回かメール発信等で呼びかけています

自治労連女性部－ジェンダー4署名は4つ！あることをわかりやすく進めるために、それぞれ色違いの署名用紙にして、とりくんでいます。

「北京+25」国連女性の地位委員会が「政治宣言」発表

国連本部で予定されていた「北京+25」関連イベントはコロナの影響で中止され、第64回国連女性の地位委員会(CSW)は9日の会合で「政治宣言」を採択しました。「北京宣言と行動綱領を再確認」し、この2文書と女性差別撤廃条約の完全実施がジェンダー平等実現に重要として、条約および選択議定書の批准を呼びかけています。

第5次男女共同参画基本計画策定に向けて

昨年11月に計画策定専門調査会が始まり、6月下旬までに「基本的な考え方」(素案)を決定、その後パブコメ、公聴会を経て、12月には男女共同参画会議が第5次計画を答申し、閣議決定される予定です。専門調査会の傍聴や配布資料入手は男女共同参画局のHPから可能です。よりよい計画策定のため、省庁要請やパブコメにとりくみます。

国際女性デー2020年3月8日

ポルトガル



ギリシア

